

# みずからできるSDGs!

SDGsは他人事ではありません。

いま一度、普段の生活を見直し、私たち一人ひとりが小さなことから取り組むことで、やがて大きな効果が出てきます。

水にまつわるちょっとしたSDGsの取組みなどについてご紹介します。

## 蛇口から安全でおいしい飲める水が出る国はとっても少ない

安全・安心な水道水を飲むことのできる国は、日本を含めてたったの11カ国しかないことをご存じですか？

※世界196カ国中(飲めるが注意が必要な国は29カ国)

いまも水道設備がない暮らしをしている人は20億人、トイレがなく屋外で用を足す人は4億9,400万人います。日本がいかに恵まれた生活環境にあるかが分かります。



出典:国土交通省「日本の水資源の現況」令和4年度版  
出典:公益財団法人 日本ユニセフ協会「SDGs CLUB」

## 水道水の品質管理技術が未熟な国を支援するために

豊橋市上下水道局では、平成26年度よりJICA※海外研修生の受入れを行うなど、日本の水道技術を海外に広める活動を行っています。

平成27年度にはJICAが実施する「草の根協力事業」の採択を受け、インドネシア共和国ソク市において水道水を安定的に生産する技術支援を行ってきました。

次のステップとして、飲料水を市民へ安定的に配るための技術支援を行っていきます。

※独立行政法人 国際協力機構



水道管の漏水検査について技術講習

## 普段から取り組める、ちょっとしたSDGsとは？

資源を大切に使うこと、環境に負荷をかけないこともSDGsに繋がる取組みです。

普段の生活の中で、水から(自ら)できることをご紹介します。

取組み例

1

### 水道水を利用しよう!

ボトルドウォーターの代わりに水道水を飲めば、ごみフリー! CO<sub>2</sub>排出量の抑制やマイクロプラスチック問題などに貢献できます。



取組み例

2

### 下水道を正しく使おう!

洗剤の量を減らす、油は拭き取ってから洗うなど、下水道にやさしく! 水に関する生態系の保護・回復や、海洋汚染問題などに貢献できます。



取組み例

3

### 生ごみを分別しよう!

生ごみを分別して、豊橋市バイオマス利活用センターでクリーンエネルギーに! 自然由来のバイオマスから電気などを作っているため、CO<sub>2</sub>排出量の抑制に貢献できます。



#### ◆令和3年度豊橋市バイオマス利活用センターの実績

**CO<sub>2</sub>削減実績 …… 15,814トン**(約5,700世帯で排出するCO<sub>2</sub>に相当)(平成28年度比)

**発電電力量実績 …… 6,670,072kWh**(約1,650世帯で使用する電力量に相当)

豊橋市バイオマス利活用センターの仕組みについては、YouTubeで配信しています。右のQRコードからご覧ください。



## 水道水はとってもEco!

水道水を利用することは、Ecology(環境にやさしい)&Economy(お財布にもやさしい)です。さらに、厳しい検査基準をクリアしているため安全で安心してご利用いただけます。

### Ecology

輸送にかかるエネルギーが少なくお届けするのでとってもEco!  
マイボトルで水道水を持ち運べば、脱ペットボトルでさらにEco!  
加えて…

豊橋市で93年続く浄水方法(緩速ろ過方式※)は、薬品を使用せず微生物の力で水をきれいにしているので水道水はやっぱりEco!

※緩速ろ過方式(細かな砂の層にゆっくりと水を通し、自然の力で水をきれいにする浄水方法)



お得

### Economy

水道水は1円で約8ℓも使えます!

(口径20mm、一般家庭1ヶ月分の使用水量20㎡を想定)

蛇口から安全でお得な水がいつでも飲めるのでお財布にとってもEco!

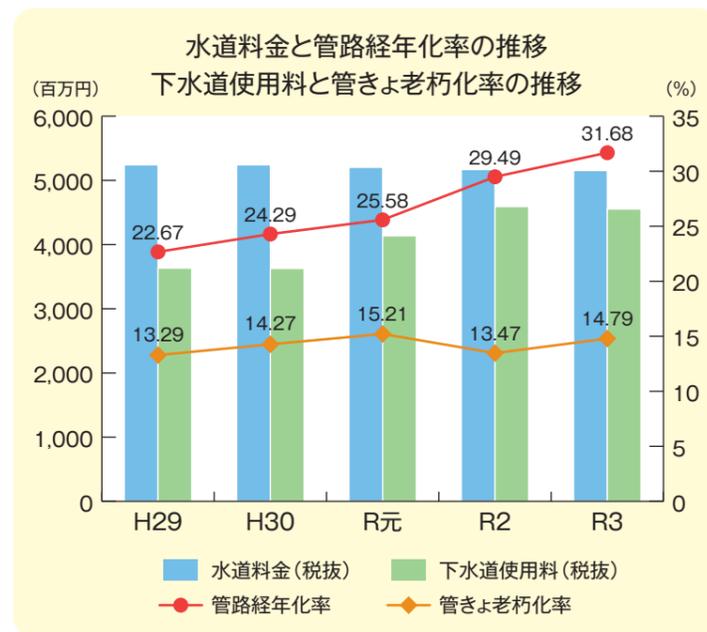
## SDGsに貢献している上下水道も持続可能が課題!?

地球環境に優しい上下水道ですが、人口減少や節水型社会が進行する一方で、施設の老朽化対策や地震対策などを行う必要があり、今後の上下水道事業の経営を取り巻く環境は厳しさを増していく見込みです。

水道料金は昭和59年から、下水道使用料は平成31年から価格を据え置いており※、料金設定を維持するためコスト削減や経営の効率化に取り組んでいますが、昨今の電気代や燃料費の高騰などにより、経営状況の悪化が見込まれます。

生活に必要な不可欠なライフラインを維持するため、今後の経営状況によっては、経営難に陥る前に料金改定などお客様にご負担をお願いすることがあります。丁寧な情報提供に努めていきますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

※消費税改定を除く



## 注目ニュース

### 老朽管の破損事故が各地で発生しています。

老朽管破損等による大規模な断水が発生した時には早急な対応が求められることから、豊橋市上下水道局では令和4年度に発生した近隣市の断水事故について、管轄を越えて病院等への応急給水活動にあたりました。

豊橋市も近隣市と同様に老朽化した水道管・下水道管が多くあり、交通量など様々な要因によって破損・漏水することがありますので、市民生活に大規模な影響が起らないように計画的に施設の更新等を進めていきます。



病院の給水タンクへ応急給水